

9月1日は「防災の日」～災害時に備えた準備を～

大正12年9月1日に発生した関東大震災の日にちなみ、毎年9月1日は「防災の日」、防災の日を含む毎年8月30日～9月5日は「防災週間」です。

いつどこで起こるかわからないのが災害です。日頃からハザードマップを活用し、避難場所の確認や非常食の備蓄など、災害時に備えた準備をしておきましょう。

避難行動の基本について

自宅が安全な場所にある場合は、在宅避難をしてください。

また、夜間など外に出ることが危険な場合は、山側から離れた2階以上の高さが確保できる部屋へ垂直避難をしてください。

避難情報の発令について

災害が発生する危険があるときには、次の手段でお知らせします。複数の手段を確認しておきましょう。

防災行政無線 / 防災行政無線テレホンサービス / 町ホームページ
 みなのおんこころ・安全メール / 町公式LINE



みなのおんこころ・安全メール
【登録用QRコード】



町公式LINE
【登録用QRコード】

備蓄品の目安について

災害備蓄品は、最低でも3日分の備蓄品を準備しておくことが望ましいとされています。

災害備蓄品の例(1日あたり)

- ・水 3ℓ
- ・非常食 3食(アルファ米、災害用パンなど)
- ・非常用トイレ 5回分
- ・衛生用品(おむつ、生理用品など)
- ・常備薬 など

警戒レベル	避難情報	
5	 災害発生 又は切迫	せんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保※1
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~		
<b>4</b>	 災害の おそれ高い	<b>ひなんしじ</b> <b>避難指示</b>
<b>3</b>	 災害の おそれあり	<b>こうらいしやとうひなん</b> <b>高齢者等避難※2</b>
<b>2</b>	 気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
<b>1</b>	 今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報 (気象庁)

警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。  
**警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはいけません!**

警戒レベル4は、災害が発生する危険が高まっている状況です。  
**警戒レベル4避難指示で危険な場所から全員避難しましょう。**

避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、  
**警戒レベル3高齢者等避難で危険な場所から避難しましょう。**

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

## 防災行政無線が聞こえにくいときは

○戸別受信機の無料貸与(※)

戸別受信機とは、防災行政無線で配信された放送を家の中で聞くことができる小型の機器です。貸与を希望する場合は、下記窓口でご申請ください。

※設置および工事費は無料です。電池・電源の確保、電気料金は各自の負担です。

○防災行政無線テレホンサービス

テレホンサービスの電話番号におかけいただくと、防災行政無線で配信された内容を聞き直すことができます。通話料金は無料です。 ☎0800-800-3720

**問合せ** 総務課(☎番窓口) ☎62-1231